



交通安全の歌を歌う園児と父母

鬼鹿幼稚園にてこぐまクラブ発会式が執り行われました。
こぐまクラブ発会式は、幼稚園児の父母と先生が相互に理解協力し、クラブ運営委員と幼稚園が一体となって幼児を交通事故から守るため、交通安全教育の徹底を図ることを目的として、毎年実施されています。
発会式では鬼鹿駐在所の吉原昇一主任から交通安全についてのお願いがあった他、園児、父母と一緒に歌う交通安全の歌、ビデオ鑑賞などが行われ、参加した園児、保護者は交通ルールに対する意識を高めています。

4 | 17
交通ルール
を学ぶために

鬼鹿幼稚園
こぐまクラブ
発会式



防火パレードを皮切りに始まる
春の火災予防運動

留萌消防組合小平消防署・鬼鹿支署と小平消防団（小平・達布・鬼鹿分団）による防火パレードが町内一斉に行われました。
小平地区では消防車両6台、達布地区では3台、鬼鹿地区では4台の消防車両が各地域を巡回し、火の用心を呼びかけました。
防火パレードは、空気が乾燥し、火災が発生しやすいこの時期に行われる「春の火災予防運動」初日に実施されています。
30日までの運動期間中には、高齢者単身世帯への防火訪問活動や、火災防ぎよ訓練等が行われました。

4 | 20
春の火災
予防運動
始まる

町内で消防車両
防火パレード

昨年4月より着工されていた「小平町観光交流センター」が完成し、オープンセレモニーとして行われたテープカットに関係者や町民の皆様を含む約100名が参加し、施設の完成を祝いました。
1階スペースは訪れた人たちに「ゆつくり休憩」してもらえることを基本として、「町と重要文化財旧花田家番屋の歴史」「町と農業」「町と漁業」「小平町インフォメーション」の各紹介パネルの展示と、「おにしか松前神楽」等の催しができる「交流ギャラリー」と往時のニシン漁を再現した「模型展示コーナー」や地場産品や特産品の「展示販売コーナー」を併設した「多目的ホール」を、さらに屋外アーケードでは、「モッコ」を再現した物品販売ワゴンを用いた地場産品等の販売ができるよう工夫されています。
2階スペースは小平町の歴史文化を後世に伝える「歴史文化展示ホール」となっています。
また、施設全体はお体の不自由な方々に配慮した施設整備となっています。

4 | 27
今、よみが
えるヤン衆
のいぶき

「小平町観光交流
センター」オープン
セレモニー
テープカット



歴史を感じさせる文化財の数々



解放感溢れる交流ギャラリー



完成を祝ったテープカット